

防火対象物点検票

防火管理者						印
立会者						印
点検年月日		年 月 日 ~		年 月 日		
防火管理維持台帳		記録の有無 有・一部有・無		保存の有無 有・一部有・無		
防火対象物の概要	階別概要 (号棟)	事項 階別	用途	床面積	点検する部分の床面積	備考
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		合計		m ²	m ²	
備考						

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 防火管理維持台帳の欄は、該当する にレ点を記入すること。
 - 3 防火対象物の概要が欄に記載できない場合は、別紙に記載し添付すること。

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容	
		判 定	不 備 内 容		
届 出	防火管理者選任（解任）	適 否			
	消防計画作成（変更）	適 否			
消 防	自 衛 消 防 の 組 織	適 否			
	火災予防上の自主検査	適 否			
	消 防 用 設 備 等 の 点 検 及 び 整 備	適 否			
	避 難 施 設 の 維 持 管 理 及 び そ の 案 内	適 否			
	防 火 上 の 構 造 の 維 持 管 理	適 否			
	収 容 人 員 の 適 正 化	適 否			
	防 火 上 必 要 な 教 育	適 否			
	消 火 、 通 報 及 び 避 難 訓 練	適 否			
	消 火 活 動 、 通 報 連 絡 及 び 避 難 誘 導	適 否			
	消 防 機 関 と の 連 絡	適 否			
	工 事 中 の 火 気 使 用 又 は 取 扱 い の 監 督	適 否			
	防 火 管 理 に 関 し 必 要 な 事 項	適 否			
	防 火 管 理 業 務 の 一 部 委 託	適 否			
計 画	権 原 の 範 囲	適 否			
	に 地 震 防 災 対 策 強 化 地 域 対 象 物	自 衛 消 防 の 組 織	適 否		
		情 報 等 の 伝 達	適 否		
		避 難 誘 導	適 否		
		避 難 及 び 設 備 の 点 検 及 び 整 備	適 否		
		応 急 対 策	適 否		
		防 災 訓 練	適 否		
		教 育 及 び 広 報	適 否		
	防 火 管 理 者	消 火 訓 練 及 び 非 難 訓 練 の 実 施 回 数	適 否		
		消 火 訓 練 及 び 避 難 訓 練 を 実 施 す る 場 合 の 消 防 機 関 へ の 通 報	適 否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
共同防火管理協議事項	作 成	適		
		否		
	届 出	適		
		否		

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
避 難 上 必 要 な 施 設 及 び 防 火 戸 の 管 理		適		
		否		
防 災 物 品 の 表 示		適		
		否		
圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 の 貯 蔵 又 は 取 扱 い の 届 出		適		
		否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

(その4)

点 検 項 目		法第 17 条の 2 第 1 項の適用	法第 17 条の 3 第 1 項の適用	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
				判 定	不 備 内 容	
消 防 用 設 備 等	消火器・簡易消火用具	-	-	適 否		
	屋内消火栓設備	有 無	有 無	適 否		
	スプリンクラー設備	有 無	有 無	適 否		
	水噴霧消火設備等	有 無	有 無	適 否		
	屋外消火栓設備	有 無	有 無	適 否		
	動力消防ポンプ設備	有 無	有 無	適 否		
	自動火災報知設備	有 無	有 無	適 否		
	ガス漏れ火災警報設備	有 無	有 無	適 否		
	漏電火災警報器	-	-	適 否		
	消防機関へ通報する 火災報知設備	有 無	有 無	適 否		
	非常警報器具・ 非常警報設備	-	-	適 否		
	避難器具	-	-	適 否		
	誘導灯・誘導標識	-	-	適 否		
	消 防 用 水	有 無	有 無	適 否		
	排 煙 設 備	有 無	有 無	適 否		
	連 結 散 水 設 備	有 無	有 無	適 否		
	連 結 送 水 管	有 無	有 無	適 否		
	非常コンセント設備	有 無	有 無	適 否		
無線通信補助設備	有 無	有 無	適 否			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 法第17条の2第1項の適用の欄及び法第17条の3第1項の適用の欄は、規定が適用される場合は「有」の にレ点を記入し、適用されない場合は「無」の にレ点を記入すること。

また、市町村長が法第17条第2項の規定に基づき定めた消防用設備等の技術上の基準について、規則第4条の2の6第9号の規定に基づき定めた場合にあっては記入すること。

3 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。

4 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。

5 設置義務のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

6 水噴霧消火設備等とは、水噴霧消火設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備又は粉末消火設備をいうこと。

点 検 項 目		適 用 さ れ る 消 防 用 設 備 等	点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
			判 定	不 備 内 容	
消 防 用 設 備 等	令第32条の適用		適		
			否		
	設 置 の 届 出		適		
			否		
	消 防 機 関 の 検 査		適		
			否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
少 量 危 険 物 の 貯 蔵 及 び 取 扱 い	少 量 危 険 物 未 満	貯 蔵 又 は 取 扱 い 数 量	適 否	
		火 気 の 使 用 制 限	適 否	
		漏 れ ・ あ ふ れ 又 は 飛 散 の 防 止	適 否	
		容 器	適 否	
	計 器 類 に 関 す る 監 視		適 否	
	タ ン ク 本 体		適 否	
	配 管		適 否	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
火を使用する設備の位置・構造及び管理等	設 火 備 を 等 使用する	設 備 の 位 置	適	
			否	
	設 備 の 管 理	適		
		否		
	器用火 具すを 等る使	器 具 の 取 扱 い	適	
			否	
関 火 する の 制 使 限 用 等 に	喫 煙 等 の 制 限	適		
		否		
が 火 ん 具 用 煙 火 の 制 限	適			
	否			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
少 量 危 険 物 の 貯 蔵 及 び 取 扱 い	少 量 危 険 物 未 満	貯 蔵 又 は 取 扱 い 数 量	適 否	
		火 気 の 使 用 制 限	適 否	
		漏 れ ・ あ ふ れ 又 は 飛 散 の 防 止	適 否	
		容 器	適 否	
	計 器 類 に 関 す る 監 視		適 否	
	タ ン ク 本 体		適 否	
	配 管		適 否	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
指定可燃物等の貯蔵及び取扱い	可燃性液体類等	火気の使用制限	適 ----- 否	
		漏れ・あふれ又は飛散の防止	適 ----- 否	
		計器類に関する監視	適 ----- 否	
		容 器	適 ----- 否	
		タンク本体	適 ----- 否	
		配 管	適 ----- 否	
	綿花類等	火 気 の 制 限	適 ----- 否	
		集 積 単 位	適 ----- 否	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
 - 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
 - 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。